

議案番号	56	令和6年度大山町一般会計補正予算(第1号)
------	----	-----------------------

**令和6年度大山町一般会計補正予算(第1号)の概要について**

**今回補正額** **24,766 千円**

(財源内訳)	地方債	8,800 千円
	その他	5,800 千円
	一般財源	10,166 千円

**補正後の額** **11,484,766 千円**

(参考)

昨年度4月末現在予算額	11,242,499 千円
(前年度比)	242,267 千円の増)

**補正計上された主な事業等**

●防災対策費 755千円(要求課 総務課)

1月1日に発生した能登半島地震に係る被災地支援として、職員派遣に係る旅費等を新規計上する。

●地域力創造アドバイザー活用事業 5,300千円(要求課 総務課)

総務省の地域力創造アドバイザー制度を活用し企画した政策の実務伴走支援等に係る経費を計上する。

●自主防災組織育成事業 700千円(要求課 総務課)

令和6年度コミュニティ助成事業を活用し、自主防災組織が行う地域の防災活動に直接必要な防災資機材の整備に対する補助を行う。

●コミュニティ助成事業補助金 5,100千円(要求課 まちづくり課)

令和6年度コミュニティ助成事業を活用し、集落や自治会の除雪機等の整備に対する補助を行う。

●国際交流事業 1,283千円(要求課 社会教育課)

テメキュラ30周年記念事業に際し、テメキュラヒルの北側の生垣が大きくなり見栄えが悪くなっており、記念植樹をする場所が周囲から見えづらいことから、環境整備を行うための費用を計上する。また中学生の襄陽郡派遣に係る経費の不足分を計上する。